

トイレ

陽性者もしくは疑いのある利用者のトイレは、専用になります。

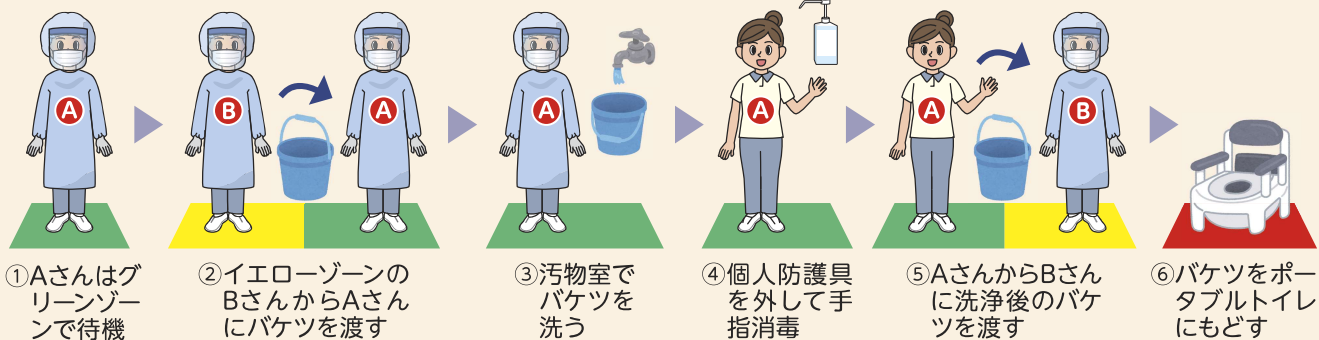
●ポータブルトイレを使用する場合

CHECK!

レッドゾーン内にトイレがない場合、居室内でのポータブルトイレの設置を検討します



<使用後のポータブルトイレの洗浄> *2名で対応します



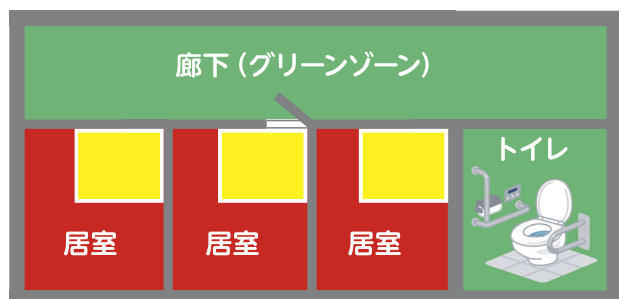
CHECK!

ポータブルトイレのバケツの中に、ビニール袋を複数枚かぶせて、その中にペットシートなどの吸収シートを入れる（使用後は廃棄）などの工夫があります
交換したおむつやポータブルトイレで使用したペットシートなどは、ビニール袋に入れて封をし、密閉します (P.12「ゴミの処理」参照)



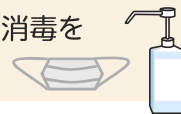
●共用のトイレを使用する場合

- ・居室からの移動やトイレを使用するときに、他の利用者と接触しないように注意します
- ・使用する個室ブースをあらかじめ決めておきます



①トイレ内に他の利用者がいないことを確認

②陽性者はマスクを着用し、手指消毒をしてから、室外に出る



③職員は个人防护具を着用し、トイレまで誘導

④使用後は、陽性者を居室へ誘導

⑤陽性者が触れた部分（手すりなど）を消毒・清掃



POINT!



- 排泄物の中には、新型コロナウイルスがたくさん含まれています。
- 排泄の介助をするときは、排泄物に直接触れなくても、必ず个人防护具を着用します。

入浴

入浴は控え、しばらくは清拭で対応しましょう。
陽性者の体調が良く入浴ができる場合は、
他の利用者と接触しないよう、十分配慮しながら行いましょう。



● 共用の浴室を使用する場合

CHECK! 居室からの移動や浴室を使用するときに、他の利用者と接触しないように注意します



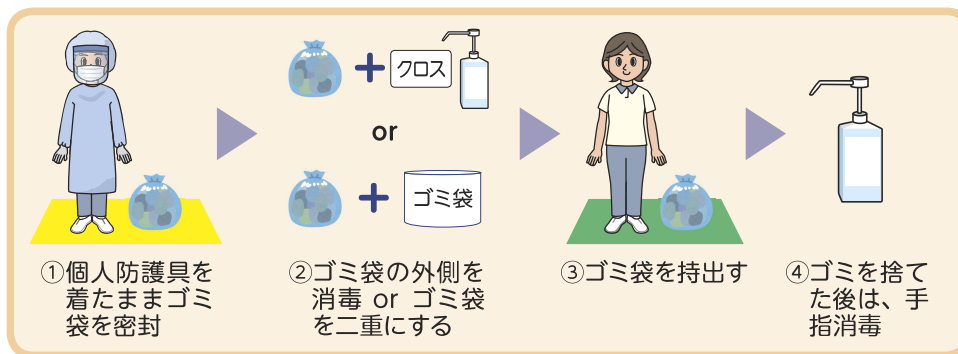
POINT!



- 界面活性剤が含まれた浴室用洗剤で、消毒・清掃ができます。
- 浴室の使用後は、換気を徹底しましょう。
- ふだんから、浴室使用後は水分をふき取り、乾燥させましょう。

ゴミの処理

陽性者もしくは疑いのある利用者の居室から出たゴミは、
ビニール袋に入れて、しっかり封をして、廃棄しましょう。



NG!

ゴミを集めるときも廃棄するときも、
ゴミに直接触れないようにしましょう

CHECK!

ゴミを捨てた後は、手洗い
又は手指消毒をしましょう

POINT!



- ゴミに消毒薬を直接振りかけることは、ゴミ袋から液だれが生じる可能性もあり必要ありません。
- ゴミに液体成分が多い場合には、新聞紙やペットシーツをゴミ袋に入れて染み込ませるなど液だれしないよう工夫しましょう。